

# 地域とともにある学校づくりの推進について②

## 2. 学校と地域の関係づくり(学校と地域の人々が相互理解と信頼関係を深めるプロセス)

○ 学校 : 「**熟議(熟慮と議論)**」「**協働**」「**マネジメント**」を備えた **学校運営** が鍵

①関係者が当事者意識をもって

**熟議(熟慮と議論)**

を重ねること

②学校と地域の人々が

**協働**

して活動すること

③学校が組織として力を

発揮するための

**マネジメント**

○ 設置者 : 関係者の努力と取組を引き出す「**仕掛け**」の構築  
各地域、学校の**自発性と独自性**を基本とした、  
教育委員会・教育長の明確な**ビジョンと行動**

<仕掛けの例>

- ・学校運営協議会
- ・学校関係者評価
- ・学校支援地域本部
- ・放課後子ども教室
- ・副校長、教頭や主幹教諭、事務職員を含めたマネジメントを担う組織の整備 等

## 3. 今後の国の推進目標

① 5年間で **コミュニティ・スクール** を全公立小中学校の1割(約3000校)に拡大

② すべての学校で実効性ある **学校関係者評価** を実施

③ 複数の小・中学校間の連携・接続に留意した **運営体制** を拡大(中学校区が運営単位)

④ 学校の組織としての総合的な **マネジメント力** を強化

⑤ **地域コミュニティの核として被災地の学校を再生**し、震災復興の推進力となるよう、総合的な支援を実施